

■避難行動計画の掲載項目について

【凡例】 赤文字：地震 青文字：津波・風水害 緑文字：土砂災害 黒文字：その他全般

項目	第1回策定会議で出された意見（中区）	掲載項目（案） ※太文字は、他区の意見を参考に追加	知りたい度				追加したい内容
			A	B	C	点数	
①災害の基礎知識・ 基礎情報	<ul style="list-style-type: none"> ・防災教育 ・地域の災害危険箇所の周知 ・建物に与える影響（風速、雨量等） ・中区以外への通学、通勤者を対象とした津波対応策 ・災害に対する危険性 ・避難勧告、指示の出し方 ・自分の周りで起こりうる災害 ・防災知識（災害メカニズム等） ・サイレンの種類 	1 地震や津波の発生メカニズムと被害想定					
		2 洪水のメカニズムと被害想定					
		3 土砂災害のメカニズムと被害想定					
		4 過去の災害履歴紹介					
②その他の知識	<ul style="list-style-type: none"> ・非常時持出品リスト ・備蓄品、非常時持出品リスト ・家族メモ欄 ・応急手当の方法 ・ペットの対処 	5 普段からの備え（非常用袋準備リストなど）					
		6 けがの際の救護方法					
		7 ペットの対応					
		8 避難所の紹介（場所、設備、備蓄品など）					
		9 自主防災隊組織の紹介					
③意識啓発		10 各家庭、地域ごとの避難経路設定のすすめ					
		11 自助、共助の大切さの訴え					
④高齢者・要援護者・ 災害弱者	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、災害弱者（安否確認） ・要援護者の援助・対応 ・高齢者の対応 	12 要援護者などの避難行動（普段からの備え、災害時の対応など）					
⑤情報収集・伝達	<ul style="list-style-type: none"> ・家族間の安否確認方法（例の記載等） ・情報収集手段、伝達手段 ・住民への情報伝達方法 ・緊急時、情報をどのように得るか（Facebook やツイッターの活用） 	13 自ら災害情報を得る方法					
		14 家族、仲間などの安否確認方法					
		15 各種情報の種類（避難勧告・指示の違い、サイレンの種類など）					
		16 情報伝達体制					
⑥発生前の減災方法	<ul style="list-style-type: none"> ・通常時の地震対策 ・家庭で準備しておく物、防災対策 	17 家や塀などの耐震化のすすめ					
		18 家の中の備え（家具固定、家具配置の工夫など）					
		19 初期消火方法の紹介					
⑦災害発生後の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・家屋倒壊による火災対策、初期消火 ・身を守る手段 ・増水に伴う避難勧告時の行動 ・家・外出先での対応方法 ・浜松駅・商店街利用者の避難方法 ・JR浜松駅の帰宅困難者への対応 ・外国人の対応 	20 とっさのときの身の守り方					
		21 地震や津波の避難のタイミングと行動ポイント					
		22 洪水時の避難のタイミングと行動ポイント					
		23 土砂災害の避難のタイミングと行動ポイント					
		24 帰宅困難者対応の紹介					
		25 外国人の対応（避難方法の周知、意識啓発など）					
⑧防災マップ	<ul style="list-style-type: none"> ・避難経路、避難所（福祉避難所記入） ・応急救護所の場所 ・資機材の備え ・土砂崩れ危険箇所 ・避難所の位置 ・一次避難所、二次避難所等の設定 ・避難経路の表示（3パターン） 	26 各災害の被害想定（ハザードマップなど）					
		27 各災害の危険箇所（災害履歴など）					
		28 各種避難所、幹線避難路					
		29 防火水槽などの防災設備					
		30 病院、救護所などの医療施設					
		31 標高、地形情報など					